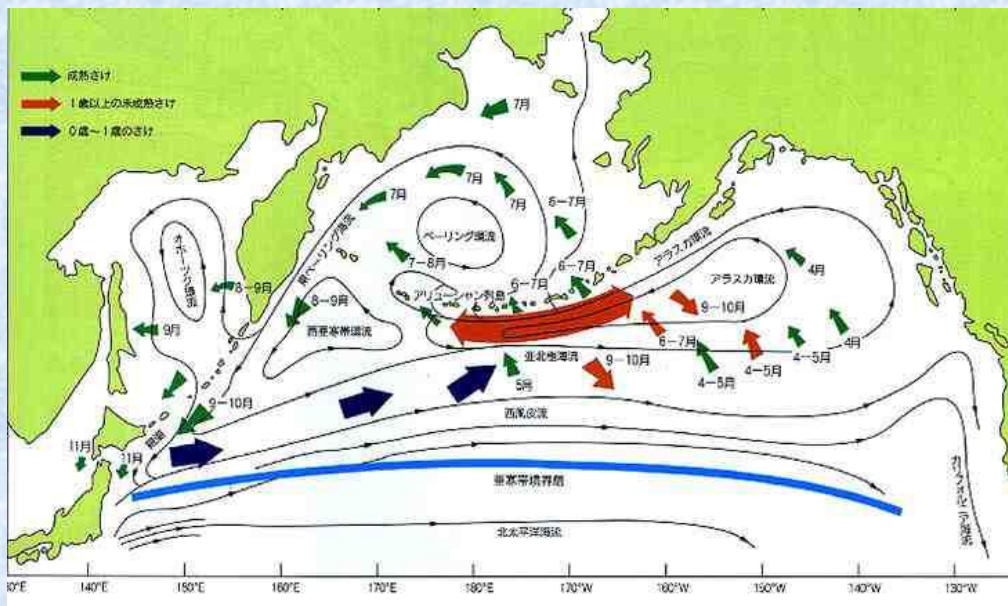
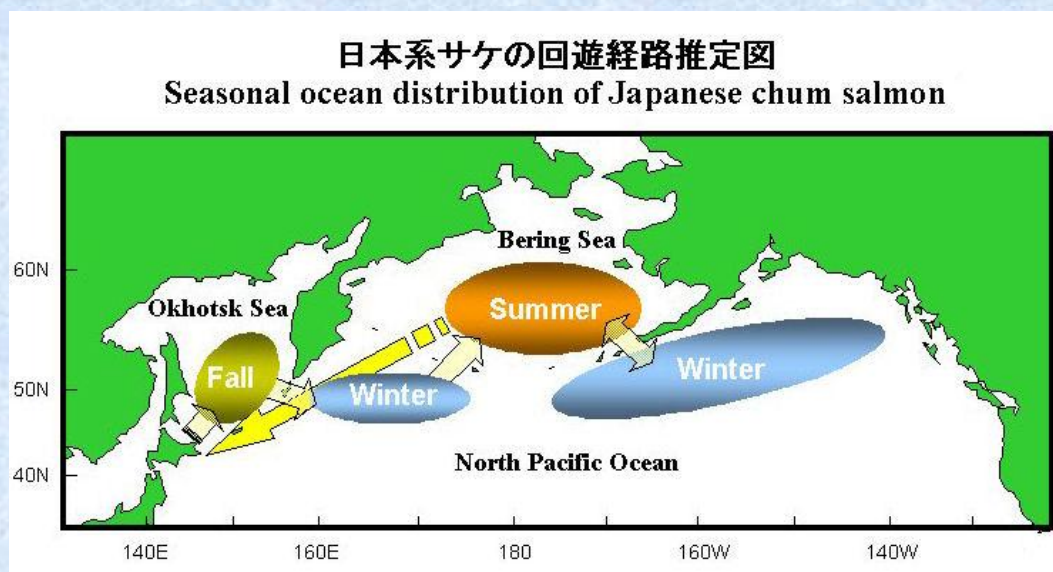


日本系サケの回遊経路



米盛 (1980) による日本産サケの回遊経路推定図



浦和 (2000) による日本系サケの主要な回遊経路の推定図

日本系のシロザケがどのような経路をとって回遊しているのか、という問題は、サケの回遊をよく知るためには、必須の情報である。かつては、標識をつけたサケが再捕された時の情報をもとに作製された米盛(1980)の推定図(上図)がよく引用されていたが、最近、浦和が2000年にさけ・ます資源管理センターニュース(No.5: 3-9)に公表した図(下図)が、さけ・ます研究者の間では、一般的になってきた。この推定図の大きな根拠は、遺伝的系群識別によって解明した日本系サケ集団の北太平洋における分布である。浦和(2000)の論文は和文で http://salmon.fra.affrc.go.jp/kankobutu/salmon/salmon05_p03-09.pdf からダウンロードできるので、一読をお薦めする。